

川崎港開港 75 周年記念 25 年ぶりの帆船「日本丸」など 3 隻が集結 「第 53 回川崎みなと祭り」を 10 月 10 日・11 日に開催します！

川崎市、川崎商工会議所、公益社団法人川崎港振興協会は、川崎港への理解を深め、親近感を高めていただくため、「みんなの川崎港」をテーマに、川崎マリエン及び東扇島東公園を会場として、**10 月 10 日（土）・11 日（日）の 2 日間、川崎港開港 75 周年記念「第 53 回川崎みなと祭り」を開催します。**

今年度は、川崎港開港 75 周年記念イベントとして、**25 年ぶりに川崎港に寄港する帆船「日本丸」の一般公開を実施**するほか、川崎港と定期航路で結ばれている八戸港の御協力を得て、**八戸の名物や特産品の販売**を行います。

また、「川崎市長杯 JVA 第 18 回ビーチバレーボール大会」、「ちくさんフードフェア 2026」などのイベントも同時開催します。

港を学んで、食べて、遊んで。子どもから大人まで、川崎港を身近に感じながら、思いきり楽しめる 2 日間です。

第53回 川崎港開港75周年記念 川崎みなと祭り 主な注目イベント ※各企画の詳細は次ページ以降を御参照ください



海上保安庁「いず」、帆船「日本丸」、海上自衛隊「ゆうだち」公開



八戸名物、特産品の販売



海や港にまつわる展示・体験



多彩なステージ



消防艇による放水実演



バラエティ豊かなグルメ



ビーチならではのアクティビティ体験

1 川崎みなと祭りの概要

- (1) 日時 令和 8 年 10 月 10 日 (土)・11 日 (日) 両日とも 10 時～16 時 ※雨天決行、荒天中止
- (2) 会場 川崎マリエン周辺 (川崎区東扇島 38-1)、川崎区東扇島東公園 (川崎区東扇島 58-1)
- (3) 主催 川崎市、川崎商工会議所、公益社団法人川崎港振興協会
- (4) 共催 川崎港運協会、一般財団法人川崎港湾福利厚生協会、東扇島協議会、川崎海事広報協会

≪川崎港開港 75 周年記念第 53 回川崎みなと祭り特設ページはこちら≫

事前申込制のコンテンツの募集案内やコンテンツ、新着情報を随時更新します。

昨年 (第 52 回川崎みなと祭り) の様子もこちらから御覧いただけます。

<https://www.kawasakiminato.com>



2 会場へのアクセス

- (1) 会場直行バス
川崎駅—川崎マリエン会場：随時運行 (無料)
市営バス 1 1 番乗り場より
- (2) 川崎市営バス 川崎駅東口より市バス「川崎マリエン前」下車
片道 大人：220 円、小人：110 円
市営バス 12 番乗り場「川 05 東扇島循環」
- (3) 自動車
来場者駐車場 (無料)
開門 9 時、閉門 17 時 (完全退出)
※10 日(土)のみ、川崎マリエン会場—東扇島東公園会場間は無料シャトルバスを運行します。



3 注目のイベント

マリエン会場周辺 ・ 外貿埠頭エリア

- (1) 帆船「日本丸」、海上保安庁「いず」、海上自衛隊「ゆうだち」公開 (外貿埠頭エリア)
普段見ることのできない特別な船を間近で御覧いただけます。
いずれの船も無料・事前申込不要です。
※天候や発災時対応等の状況により予告なく予定を変更する場合があります。
※日本丸は、帆を畳んだ状態での公開となります。

●乗船受付

「日本丸」

10 月 10 日 (土) 13 時～15 時 30 分

10 月 11 日 (日) 10 時～11 時 13 時～15 時 30 分

「いず」

10 月 10 日 (土) 13 時～15 時

10 月 11 日 (日) 10 時～15 時

「ゆうだち」

両日 10 時～15 時



写真提供 海技教育機構



写真提供 海上保安庁



写真提供 神奈川県地方協力本部

（２）フード・物販エリア

子どもから大人まで、思わず食べたくなるおいしいメニューが勢ぞろい！

ボロネーゼパスタや漁港飯などのしっかりグルメから、クレープやチョコバナナなどのスイーツまで、バラエティ豊かな味覚をお楽しみいただけます。

さらに、10日（土）限定で、川崎のソウルフード「元祖ニュータンタンメン本舗」も登場！

また、今年は初の試みとして、川崎港と定期航路で結ばれている八戸港の御協力のもと、八戸の名物や特産品を販売する企画を開催します。販売商品の一部は、実際に船で川崎まで運ばれてきたものです。港が物流を支える重要な役割を担っていることを感じながら、ぜひ八戸の魅力をお楽しみください。

（３）ステージ

川崎を中心に活動する市民アーティスト等が大集合。ジャンルも文化も多様な音楽等で港を盛り上げます。

11日（日）は、昭和音楽大学学生によるサクソフーンカルテットの演奏。

4本のサクソフーンが奏でる、世代を超えて楽しめる音楽をお楽しみください！

（４）マリエン屋内のコンテンツ

海に関する展示やボトルシップ工作教室など、体験イベントを実施します。

また、「水素」に関するブースや、川崎臨海部について楽しく学べる「川崎りんかいぶ」を知ろう！のブースなど、様々な取り組みも紹介しています。

「やさちいきのひろば」のコーナーでは、木の香りや肌触りを楽しんでいただきながら、木材の利用促進について学べます。

東公園会場

（５）みなとビーチパーク

人工海浜「かわさきの浜」では、はだし運動会、サンドアートワークショップなど、ビーチならではのアクティビティ体験ができるイベントを実施します。

※両イベントともに、参加申込は終了しています。

（６）消防車両、ヘリコプターの展示、消防艇による放水実演 迫力満点の放水シーンを間近で体験！

10月10日（土）14:35頃放水開始予定です。

※雨天中止。また、発災時対応等のため実施できない場合があります。



川崎マリエン



元祖ニュータンタンメン本舗



写真提供：八戸市



昭和音楽大学学生による
サクソフーンカルテット



ボトルシップ工作教室
(イメージ)



はだし運動会



消防艇放水

4 同時開催

(1) 川崎市長杯 JVA 第 18 回ビーチバレーボール大会

川崎市長杯 JVA 第 18 回ビーチバレーボール大会は、毎年、国が指定する唯一のビーチバレーボール強化拠点である川崎マリエンのビーチバレー場で開催される「公益財団法人日本バレーボール協会」の公式試合です。

※ビーチバレーボール大会についてはこちらを御覧ください。

<https://www.jbv.jp/index.html>



(2) 神奈川スバル 運転支援システム「アイサイト」体感試乗チャレンジ

川崎港は、SUBARU 車を海外へ送り出す輸出拠点の一つです。そんな「世界へ車を送り出す港」ならではの企画として、川崎マリエン向かいの東扇島物流センター内で車両展示のほか、「運転支援システム アイサイト体感試乗チャレンジ」を開催します。

(3) ちくさんフードフェア 2026

「ちくさんフードフェア 2026」は、川崎マリエンの隣に位置する「公益財団法人日本食肉流通センター」が主催するイベントで、同センター駐車場で、センターに入居する各社が試食や販売を行います。

(4) シャイニークルーズ【有料・要事前予約】 横浜～川崎港特別クルーズ

シャイニークルーズ株式会社が企画し、京浜フェリーボート株式会社が運行するシャイニービュー号で、横浜の運河パークを出港し、京浜運河を通過して川崎港の東扇島防災浮桟橋へと向かう約 40 分間の片道プレミアムコースのクルーズです。※10 月 10 日（土）1 回のみ

到着後は無料シャトルバスにそのまま接続するため、快適に川崎みなと祭りのメイン会場へと移動できます。

※シャイニークルーズの申込サイト

<https://shiny-cruise.com/info/6903572>



5 「川崎みなと祭り」とは

川崎みなと祭りは、川崎市経済の一層の振興・発展を祈念し、川崎港の使命について市民の理解を深め、港に対する親近感を高めるために、昭和 49 年（1974 年）の川崎市市制 50 周年記念を契機に、川崎市と商工会議所の共同で開催したことから始まりました。当初は、川崎港を紹介するパネルを、駅前やかかわさき市民祭りで展示するといった内容でした。

平成 4（1992）年からは、川崎マリエン（川崎市港湾振興会館）の開館に伴い同施設に会場を移すとともに、港湾関係団体を含めた「川崎みなと祭り実行委員会」を組織し運営することになりました。（現在は、主催、共催 7 団体になりました。）

例年、大勢の来場者にお越しいただく川崎港で最も盛大なお祭りです。

(参考) 川崎港の概要

川崎港は「国際戦略港湾（国際競争力の強化を重点的に図る必要がある港湾で、国内では、東京港、横浜港、川崎港、大阪港、神戸港の 5 港）」に指定されています。令和 7（2025）年の輸出額は 1 兆 3,201 億 7,400 万円、輸入額は 2 兆 8,058 億 5,400 万円です。主な取扱貨物は、輸出では完成自動車など、輸入では LNG、原油などの燃料があります。

※川崎港について詳しくは、下記ホームページを御参照ください。

<https://www.city.kawasaki.jp/kurashi/category/29-6-1-0-0-0-0-0-0-0.html>



※私たちの生活を支える産業拠点 川崎港 FACTBOOK はこちら

https://promotion.city.kawasaki.jp/wp-content/uploads/2026/06/kawasakiport_factbook_2026_v1-2.pdf



(参考) 川崎マリエンについて

「川崎マリエン」は、公益社団法人川崎港振興協会が指定管理者として管理運営を行っています。市民と川崎港の交流を深めるためのコミュニティ施設の愛称です。（正式名称・川崎市港湾振興会館：川崎市川崎区東扇島 38-1）

地上 51m の展望室からは 360 度のパノラマビューをお楽しみいただけます。航空写真を使用したジオラマも人気です。午後 9 時まで利用できるのも、工場夜景も眺めることができます。平成 26 年に日本夜景遺産にも認定されました。

このほか、テニスコートやキャンプ場、バーベキュー場など、スポーツやアウトドアも楽しむことができます。

公式試合も行われるビーチバレーコートは、一般の方も利用することができます。

※川崎マリエンについては、下記ホームページを御参照ください。

<https://www.kawasakiport.or.jp/>



【問合せ先】 川崎港概要及び日本丸等寄港に関すること ■川崎市港湾局港湾振興部 誘致振興課 渡邊（わたなべ） 電話 044-200-3072 内線 41201	川崎みなと祭りに関すること ■第 53 回川崎みなと祭り実行委員会 事務局 公益社団法人川崎港振興協会 電話 044-287-6011
--	--



Japan agency of Maritime Education
and Training for Seafarers

JMETS 練習船「日本丸」が川崎港にて一般公開を行います ～「川崎港開港 75 周年記念第 53 回川崎みなと祭り」に合わせて寄港～

独立行政法人海技教育機構（JMETS）の練習船「日本丸」が、川崎港開港 75 周年記念第 53 回川崎みなと祭りの開催に合わせた寄港要請を受けて、川崎港（東扇島外貿岸壁）に寄港します。

これに伴い、「日本丸」を令和 8 年 10 月 10 日（土）及び 11 日（日）に一般公開いたします。入場は無料、事前申込みは不要です。普段は見ることのできない練習船の船上を見学できる貴重な機会となっています。

また、岸壁には JMETS 広報ブースを設置し、船印帳や御船印をはじめとする JMETS 公式グッズを販売します。

さらに、船員や海事分野の仕事に興味をお持ちの方には、JMETS が運営する学校や船員教育の魅力についてご紹介します。

皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

■日本丸 一般公開スケジュール

10 月 10 日（土） 13:00～16:00（受付締切 15:30）

10 月 11 日（日） 10:00～11:30（受付締切 11:00）

13:00～16:00（受付締切 15:30）

※天候その他の事情により、予告なく内容を変更又は中止する場合があります。

※イベントの詳細は、第 53 回川崎みなと祭り公式ホームページをご覧ください。

URL : <https://kawasakiminato.com/>

■練習帆船「日本丸」概要

総トン数：2,570 トン

進水年月日：1984 年 2 月 15 日

乗組員：船長、機関長ほか 39 名

実習生：富山高等専門学校 18 名（うち女子 7 名）

鳥羽商船高等専門学校 16 名（うち女子 4 名）

大島商船高等専門学校 13 名（うち女子 2 名）

広島商船高等専門学校 16 名（うち女子 3 名）

弓削商船高等専門学校 18 名（うち女子 1 名） 合計 81 名（うち女子 17 名）



練習船 日本丸



過去の一般公開の様子

<問い合わせ先> 独立行政法人海技教育機構 広報室 TEL 045-211-7301

独立行政法人海技教育機構 〒231-0003 横浜市中区北仲通 5-57 横浜第 2 合同庁舎(20 階)

電話：045-211-7301

FAX：045-211-7317

E-mail : koho-honbu@jmets.ac.jp

URL : <https://www.jmets.ac.jp/>